

令和3年度畜産技術講習会 開催案内

養鶏専門コース

1. 講習期間：令和3年10月14日（木）～10月15日（金） 2日間
2. 開催場所：各所TV会議室（web会議可能な場所）
3. 日 程：日程表のとおり（別紙1）
4. 内 容：系統養鶏事業の推進に必要な配合飼料・飼養管理に関する実践的な知識・技術を紹介します。養鶏飼料推進担当者のうち、2年以上の経験者むけの講座です。
5. 受講対象：JA、県連、県JA、系統出資会社、全農の飼料畜産推進担当者
6. 受講資格：経験2年以上の養鶏飼料推進担当者
7. 募集人員：5～50名
8. 受講申込：全農が提供する畜産総合情報サイト「JACCネット」よりお申込みください。
JACCネット：<http://jaccnet.zennoh.or.jp/>
9. 申込期限：令和3年9月30日（木）但し、定員になり次第締め切ります。
10. 受講料：24,200円（消費税含む）
※講習会終了後、請求書を郵送いたします。全農都府県本部は不課税金額を本所畜産生産部より付替えますので、JACCネットでの申込みに加えて「付替コード連絡票」（別紙2）を提出してください。

11. その他

- (1) 申込完了後、申込時に入力されたメールアドレス（本人および所属長または研修担当者）に申込完了メールが届きます。届かない場合は申込が完了していない可能性がありますので、以下の問合せ先までご連絡ください。なお、申込内容の不備や定員超過により受講いただけない場合は、申込完了メール送信後（講習会の1週間前まで）にご連絡させていただきます。
- (2) 申込完了後に申込内容の変更やキャンセルがある場合は、以下の問合せ先までご連絡ください。
- (3) 開催の約1週間前に、受講者へメールでweb会議システムへの接続方法をご連絡します。メールが届かない場合は、以下の問合せ先までご連絡ください。
- (4) web会議システムは、Cisco Webexを使用する予定です。必要な端末、通信環境は以下のとおりです。
 - ア. パソコンの場合
インターネットに接続された、インストール権限のあるパソコンをご用意ください。必要な通信速度の目安は下り（受信）2.5Mbps、上り（送信）3.0Mbpsです。また、シンクライアント環境ではweb会議システムが使用できませんので、ご注意ください。
 - イ. タブレット端末の場合
インターネットに接続されたタブレット端末をご用意ください。データ通信量を消費しますので、Wi-Fi経由での接続をおすすめします。
 - ウ. カメラ・マイク
本講習会ではカメラ・マイクは使用しません。
- (5) 配布資料はインターネットからダウンロードの上、各自で印刷をお願いします。ダウンロード方法は別途受講者へご連絡します。

(6) 講習会開始の30分前までに、web会議システムへの接続をお願いします。

12. 問合せ先

全農 畜産生産部 推進・商品開発課 研修担当

TEL : 03-6271-8236

以上

2021年度 畜産技術講習会 養鶏専門コース

月日		時刻	内容	講師	概要
10月14日	木	13:20-14:00	ワクモ対策事例 (恵爽パワー)	クリニック東日本分室	ワクモ対策について、恵爽パワーの現場事例
		14:00-14:10			
		14:10-15:00	飼養衛生管理基準について	家衛研	改定された飼養衛生管理基準についての説明
		15:00-15:10			
		15:10-16:00	各くみあい飼料での取り組み事例紹介	西日本くみあい飼料、他	環境調査、破卵調査取り組み事例紹介、等
		16:00-16:10		休憩	
		16:10-17:20	中研最新技術について	全農飼料畜産中央研究所 養鶏研究室	商系他社の分析結果のとりまとめ 各エリアの採卵鶏野外データのとりまとめ
10月15日	金	9:30-10:20	SDGsについて アニマルウェルフェアについて	全農飼料畜産中央研究所 養鶏研究室	SDGsの広がり、業界の動向、飼料におけるSDGs、 アニマルウェルフェアの動向について
		10:20-10:30		休憩	
		10:30-12:00	ローマンの栄養推奨水準の改定など	ゲン・コーポレーション 後藤さん	育種改良動向、飼料栄養の変更点、など
		12:00-13:00	昼食		
		13:00-14:20	日本における養鶏業界の課題 (仮)	ナベル 南部会長	ナベルを世界的な企業へと成長させた南部会長の経験をもとに業界に対する思いを講演いただく。
		14:20-14:40		休憩	
		14:40-16:40	ブロイラーの育種改良動向 および飼料栄養について	日本チャンキー	コマーシャルブロイラーの育種改良動向、 鶏種特性に関するトピック、種鶏全般

※日程・内容については変更になる可能性もあります

FAX : 03-5218-2526

E-mail : zz_zk_chikusan_kensyu@zennoh.or.jp畜産技術講習会の受講料処理科目について
(付替コード連絡票)

上記の件について付け替え処理しますので、付替コードをお知らせ下さい。

1. 付替コード

講座名 :

開催月日：令和 年 月 日 () ~ 日 ()

受講生	(氏名)
所属	(都・府・県本部名から)
B Sコード	(都・府・県本部コード)
機構コード	(課などのコード)
勘定科目	通常は【542-542-01 (技術指導研修費)】となります。 上記以外の場合にご記入ください。 — —
ユニット	(部などのコード)
区分	(研修など目的のコード 無の場合は000)
摘要	

2. 経理処理ご担当者およびご連絡先

(1) ご担当者 (氏名) :

(2) メール :

(3) TEL :

(4) FAX :